

第4章 既存のにいみ遺産に関する調査の概要

1. 既存のにいみ遺産の把握調査

(1) 総合的な把握調査

平成 17 (2005) 年に本市と 4 町が合併する以前、それぞれ市・町史の編纂に伴う調査が行われています。昭和 38 (1963) 年に『哲西史』、また平成 17 (2005) ~ 同 19 (2007) 年に『哲西史』(史料編 1・2) が発刊されました。昭和 40 (1965) 年には『新見市史』(全 1 卷) が発刊されたのち、新たに平成 2 (1990) ~ 同 5 (1993) 年に『新見市史』(全 3 卷、付図) が発刊されました。昭和 46 (1971) 年に『神郷町史』が、同 54 (1979) 年に『大佐町史 上巻』、平成 15 (2003) 年に『大佐町史 下巻』が、平成 13 (2001) ~ 同 23 (2011) 年に『哲多町史』(全 3 卷) が発刊されています。

【自治体史】

冊子名	編集者・発行者等	発行年
哲西史	哲西史編集委員会	昭和 38 年
新見市史	新見市	昭和 40 年
神郷町史	神郷町役場	昭和 46 年
大佐町史 上巻	大佐町史編纂委員会	昭和 54 年
新見市史 史料編	新見市史編纂委員会	平成 2 年
新見市史 通史編下巻	新見市史編纂委員会	平成 3 年
新見市の民俗 (新見市史通史編 別刷)	新見市史民俗部会	平成 3 年
新見市史 通史編上巻	新見市史編纂委員会	平成 5 年
哲多町史 民俗編	哲多町史民俗編集委員会	平成 13 年
大佐町史 下巻	大佐町史編纂委員会	平成 15 年
哲西史 史料編 1	哲西町	平成 17 年
哲西史 史料編 2	新見市	平成 19 年
哲多町史 資料編	哲多町史編集委員会	平成 22 年
哲多町史 通史編	哲多町史編集委員会	平成 23 年

岡山県教育委員会や岡山県が国の補助を受けて、岡山県内の文化財調査を実施しています。その内訳は、有形文化財では建造物（民家、石造物、近世社寺、近代化遺産・和風建築）、石造美術・絵画・彫刻・古文書が、民俗文化財では諸職、民謡、会陽、民俗芸能、食文化が、記念物では天然記念物や名勝地が、埋蔵文化財では遺跡分布や中世城館跡が、その他、道に関する調査です。

【県文化財調査報告書等】

冊子名	編集者・発行者等	発行年
岡山県史蹟名勝天然記念物調査報告第2冊	岡山懸史蹟名勝天然記念物調査會	大正11年
岡山県史蹟名勝天然記念物調査報告第3冊	岡山懸史蹟名勝天然記念物調査會	大正12年
岡山県史蹟名勝天然記念物調査報告第8冊	岡山懸史蹟名勝天然記念物調査會	昭和5年
岡山県史蹟名勝天然記念物調査報告第10冊	岡山懸史蹟名勝天然記念物調査會	昭和10年
岡山県の食習俗	岡山県	昭和36年
岡山の巨樹老樹名木	岡山県緑化推進委員会	昭和47年
岡山県文化財総合調査報告	岡山県教育委員会	昭和48年
岡山県文化財総合調査報告書Ⅲ（建造物・石造美術・刀剣類編）	岡山県教育委員会	昭和48年
岡山県民家緊急調査概報書	岡山県教育委員会	昭和49年
岡山県の野鳥	岡山県	昭和49年
岡山県の植生	岡山県	昭和50年
岡山県のけもの	岡山県環境部自然保護課	昭和50年
岡山県民俗地図	岡山県教育委員会	昭和52年
岡山県の近世社寺建築	岡山県教育委員会	昭和53年
第2回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書	岡山県	昭和53年

岡山県の昆虫 岡山県昆虫生息調査報告書	岡山県	昭和 53 年
特別天然記念物緊急調査報告書	岡山県教育委員会	昭和 53 年
岡山県の両生・爬虫類	岡山県	昭和 55 年
岡山県文化財総合調査報告（石造美術・絵画・彫刻・無形民俗文化財・天然記念物・古文書編）	岡山県教育委員会	昭和 56 年
自然保護基礎調査報告書	岡山県環境部自然保護課	昭和 60 年
高梁川上流県立自然公園羅生門特別地域自然環境調査 自然保護基礎調査報告書	岡山県環境部自然保護課	昭和 60 年
第 3 回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書	環境庁	昭和 63 年
岡山県の民謡	岡山県教育委員会	平成元年
岡山県の諸職	岡山県教育委員会	平成 3 年
巨樹老樹を訪ねて	岡山県環境保健部自然保護課	平成 4 年
岡山県内に自生する特殊植物	(財)岡山県環境保全事業団	平成 5 年
松山往来・新見往来	岡山県教育委員会	平成 6 年
牛窓往来・吹屋往来	岡山県教育委員会	平成 6 年
岡山県の民俗芸能	岡山県教育委員会	平成 8 年
岡山県遺跡地図（第 1 分冊 阿新地区）	岡山県古代吉備文化財センター	平成 15 年
岡山県の近代化遺産	岡山県教育委員会	平成 17 年
岡山県の会陽の習俗	岡山県教育委員会	平成 19 年
岡山県の近代和風建築-岡山県近代和風建築総合調査報告書-	岡山県教育庁文化財課	平成 25 年
岡山県中世城館総合調査報告書-備中編-	岡山県教育委員会（岡山県古代吉備文化財センター）	令和 2 年
岡山県庭園調査報告書	岡山県教育庁文化財課	令和 7 年

（2）行政や大学の研究機関等の調査

開発行為に伴う発掘調査や各分野における把握調査などで把握された各にいみ遺産につ

いて、行政や大学の研究機関等が個別に調査し、報告書を刊行しています。

【埋蔵文化財発掘報告書】

冊子名	編集者・発行者等	発行年
岡山県埋蔵文化財報告 1 阿哲郡大佐町田治部発見のピット群	岡山県教育委員会	昭和46年
岡山県埋蔵文化財報告 5 中国縦貫自動車道路建設に伴う埋蔵文化財発掘調査 (戸谷遺跡、塔の畝遺跡、青地遺跡、岩倉古墳群)	岡山県教育委員会	昭和50年
岡山県埋蔵文化財報告 6 中国縦貫自動車道路建設に伴う埋蔵文化財発掘調査 (岩倉遺跡、横溝古墳群、横溝墳墓群、谷内遺跡、 新見荘関連遺跡、迫遺跡・迫三方塚古墳、新市谷遺跡、 古坊遺跡、安信古墳群、塚谷古墳群、中林調査区、 野田畝遺跡、西江遺跡、二野遺跡、土井遺跡)	岡山県教育委員会	昭和51年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 11 中国自動車道建設に伴う発掘調査 6 (戸谷遺跡・塔の畝遺跡・青地遺跡など)	岡山県教育委員会	昭和51年
岡山県埋蔵文化財報告 7 (野原遺跡(早風A地点)発掘調査報告)	岡山県教育委員会	昭和52年
野原遺跡(早風A地点)発掘調査報告	神郷町教育委員会	昭和52年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 14 中国自動車道建設に伴う発掘調査 8 (岩倉遺跡・谷内遺跡・塚谷古墳など)	岡山県教育委員会	昭和52年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 15 中国自動車道建設に伴う発掘調査 9 (横溝古墳群、横見墳墓群、迫遺跡、新市谷遺跡、 古坊遺跡、二野遺跡、光坊寺古墳群)	岡山県教育委員会	昭和52年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 20 中国自動車道建設に伴う発掘調査 10 (桑原遺跡、祐清塚、二日市庭遺跡、岩屋城址、中林遺跡、 西江遺跡、土井遺跡、大倉遺跡)	岡山県教育委員会	昭和52年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 21 中国自動車道建設に伴う発掘調査 11 (門前中屋古墳、門前中屋遺跡、野田畝遺跡、土井城址、 鳴山古墳群(鳴川横穴墓群)、御供川遺跡、岸本下遺跡)	岡山県教育委員会	昭和52年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 22	岡山県教育委員会	昭和52年

中国自動車道建設に伴う発掘調査 12 (山根屋遺跡、(山根屋古墳群)、四日市古墳、(四日市遺跡)、清水谷遺跡、塚の峯遺跡、(塚の峯古墳群)、二本松遺跡、岸本城址)		
岡山県埋蔵文化財報告 8 (資料報告 神郷町新郷中学校保管の遺物)	岡山県教育委員会	昭和 53 年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 23 中国自動車道建設に伴う発掘調査 13 (宮の鼻古墳、宗金遺跡、佐藤遺跡、道上遺跡、横田東古墳群、横田遺跡、(横田古墳群)、藤木城址、忠田山遺跡)	岡山県教育委員会	昭和 53 年
大佐町文化財シリーズ第 1 集 円通寺古墳	大佐町教育委員会	昭和 53 年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 32 野原遺跡群 早風 A 地点	岡山県教育委員会	昭和 54 年
岡山県埋蔵文化財報告 9 (昭和 53 年度文化課発掘調査報告 田渕 1 号製鉄跡 発掘調査報告)	岡山県教育委員会	昭和 54 年
岡山県埋蔵文化財報告 11 (緊急発掘調査概要 惣ヶ原製鉄遺跡発掘調査)	岡山県教育委員会	昭和 56 年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 43 惣ヶ原製鉄遺跡	岡山県教育委員会	昭和 56 年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 54 小阪部・永富遺跡 備中平遺跡 原遺跡 昭和 57 年 度圃場整備に伴う確認調査	岡山県教育委員会	昭和 58 年
岡山県埋蔵文化財報告 15 (緊急発掘調査概要 ゾンコ一塚)	岡山県教育委員会	昭和 60 年
岡山県埋蔵文化財報告 16 (確認調査概要 田治部氏屋敷址)	岡山県教育委員会	昭和 61 年
大佐町文化財シリーズ第 2 集 円通寺古墳	大佐町教育委員会	昭和 61 年
岡山県埋蔵文化財報告 17 (緊急発掘調査概要 田治部氏屋敷址、荒堀古墳)	岡山県教育委員会	昭和 62 年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 67 田治部氏屋敷址 主要地方道新見勝山線改良工事に 伴う埋蔵文化財発掘調査報告	岡山県教育委員会	昭和 63 年
岡山県埋蔵文化財報告 20 (緊急発掘調査概要 上熊谷土居遺跡確認・発掘調 査)	岡山県教育委員会	平成 2 年

岡山県阿哲郡神郷町釜村佐角 大迫横穴墓群 A 1号横穴墓	神郷町教育委員会	平成 2 年
久原 3 号墳・4 号墳-新見工業団地造成に伴う 埋蔵文化財発掘調査報告書-	新見市教育委員会	平成 4 年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 81 山陽自動車道建設に伴う発掘調査（表・図版）5	岡山県古代吉備文化財センター	平成 5 年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 81 山陽自動車道建設に伴う発掘調査（本文）5	岡山県古代吉備文化財センター	平成 5 年
岡山県埋蔵文化財報告 26 (確認調査概要 大成山たら) (その他の調査 上 野町遺跡)	岡山県教育委員会	平成 8 年
岡山県埋蔵文化財報告 27 (三室川ダム建設に伴う発掘調査)	岡山県教育委員会	平成 9 年
岡山県埋蔵文化財報告 28 (三室川ダム建設に伴う発掘調査 (大成山たら遺 跡群))	岡山県教育委員会	平成 10 年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 144 大成山たら遺跡群 三室川ダム建設に伴う発掘調 査	岡山県教育委員会	平成 11 年
岡山県埋蔵文化財報告 29 (発掘調査概要 中国縦貫自動車災害復旧工事に伴 う発掘調査 岸本城跡)	岡山県教育委員会	平成 11 年
岡山県埋蔵文化財報告 31 (県営中山間地域総合整備事業 (北備地区) 農道干 子線改築に伴う確認調査 (上神代狐穴遺跡))	岡山県教育委員会	平成 13 年
岡山県埋蔵文化財報告 32 (発掘調査概要 上神代狐穴遺跡) (試掘・確認調査概要 京坊たら遺跡) (試掘・確認調査概要 塚の元遺跡)	岡山県教育委員会	平成 14 年
岡山県埋蔵文化財報告 33 (発掘調査概要 京坊たら遺跡) (工事立会調査 大佐中学校敷地内遺跡) (工事立会調査 大迫 A1 号横穴)	岡山県教育委員会	平成 15 年
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 177 上神代狐穴遺跡 京坊たら遺跡 県営中山間地域 総合整備事業 (北備地区) 干子線・油野五反田線建 設に伴う発掘調査	岡山県教育委員会	平成 16 年

岡山県埋蔵文化財報告 37 (工事立会調査 新見市 N0. 383、新見市 N0. 441、今井遺跡)	岡山県教育委員会	平成 19 年
岡山県埋蔵文化財報告 39 (試掘・確認調査概要 主要地方道北房井倉哲西線 単県道路改築事業に伴う確認調査 名称未定(新見市 N0. 378) (工事立会 桑原遺跡)	岡山県教育委員会	平成 21 年
岡山県埋蔵文化財報告 40 (工事立会 大仁子遺跡、新見市 N0. 421)	岡山県教育委員会	平成 22 年
岡山県埋蔵文化財報告 41 (工事立会 青地 B 遺跡、鳶ヶ巣城跡)	岡山県教育委員会	平成 23 年
岡山県埋蔵文化財報告 44 (工事立会 名称未定(新見市 N0. 368))	岡山県教育委員会	平成 26 年
岡山県埋蔵文化財報告 47 (試掘・確認調査概要 県道北房井倉哲西線改築に 伴う埋蔵文化財確認調査 名称未定(新見市 N0. 378))	岡山県教育委員会	平成 29 年
岡山県埋蔵文化財報告 48 (工事立会 名称未定(新見市 N0. 378))	岡山県教育委員会	平成 30 年
岡山県埋蔵文化財報告 50 (工事立会 名称未定(新見市 N0. 78))	岡山県教育委員会	令和 2 年
東寺領莊園(新見莊・弓削島莊)の考古学的 基礎研究	愛媛大学東アジア古代鉄文化研 究センター	令和 2 年
大佐町における古墳(田治部・布瀬地区)	大佐町文化財専門委員会	昭和 28 年 以降

【その他】

冊子名	編集者・発行者等	発行年
三室むかしこっぴり	神郷町教育委員会	昭和 44 年
大山神祭	大佐町文化財専門委員会	昭和 46 年
阿哲台の鍾乳洞	新見市教育委員会	昭和 47 年
おひつき様について	大佐町文化財専門委員会	昭和 47 年
哲西町文化財シリーズ N0. 1 哲西の道しるべ	哲西町文化財保護委員会	昭和 47 年
哲西町文化財シリーズ N0. 2 哲西の民謡	哲西町文化財保護委員会	昭和 48 年

哲西町文化財シリーズ No. 3 哲西の童唄	哲西町文化財保護委員会	昭和 49 年
哲西町文化財シリーズ No. 4 哲西の神ほとけ	哲西町文化財保護委員会	昭和 51 年
特別天然記念物緊急調査報告書 3 オオサン ショウウオ生息地	岡山県教育委員会	昭和 53 年
新見市の石造物	新見市教育委員会社会教育 課	昭和 55 年
哲西町文化財シリーズ No. 5 哲西の文化財	哲西町文化財保護委員会	昭和 55 年
大佐町文化財シリーズ第 3 集方谷山田先生遺 蹟碑と小阪部	大佐町教育委員会・大佐町 文化財専門委員会	昭和 60 年
哲多の屋号	哲多町教育委員会	昭和 60 年
哲西町文化財シリーズ No. 6 哲西の方言とこと わざ	哲西町文化財保護委員会	平成 2 年
哲西町文化財シリーズ No. 7 哲西の家紋と屋号	哲西町文化財保護委員会	平成 3 年
大佐町文化財シリーズ第 4 集ふるさとの昔話 と伝説	大佐町教育委員会・大佐町 文化財専門委員会	平成 5 年
歴史探訪講座 神郷八十八カ所探訪－ 1993 年 版－	神郷町教育委員会	平成 5 年
哲西町文化財シリーズ No. 8 哲西の地名	哲西町文化財保護委員会	平成 5 年
しんごうの民話 岡山県神郷町の採訪記録 1	神郷町教育委員会	平成 8 年
民話集三室峠 岡山県神郷町の採訪記録 2	神郷町教育委員会	平成 8 年
大佐町文化財シリーズ第 5 集ふるさとの昔話 と伝説	大佐町教育委員会・大佐町 文化財専門委員会	平成 9 年
哲西町文化財シリーズ No. 2 哲西の民謡	哲西町文化財保護委員会	平成 9 年
哲西町文化財シリーズ No. 9 哲西の絵馬	哲西町文化財保護委員会	平成 10 年
羅生門自然環境保護・保全調査報告書	新見市教育委員会	平成 11 年
哲西町文化財シリーズ No. 10 哲西の辻堂	哲西町文化財保護委員会	平成 11 年
哲西町文化財シリーズ No. 1 哲西町路傍の石仏	哲西町文化財保護委員会	平成 12 年
哲西町文化財シリーズ No. 12 哲西町の石碑	哲西町文化財保護委員会	平成 13 年
鯉が窪湿原における湿原復元事業工事報告書	哲西町	平成 14 年

哲西町文化財シリーズ No.13 哲西町の靈場めぐり	哲西町文化財保護委員会	平成14年
おおさの植物	大佐町教育委員会	平成15年
哲西町文化財シリーズ No.14 哲西の祠	哲西町文化財保護委員会	平成16年
哲西町文化財シリーズ No.15 哲西の橋	哲西町文化財保護委員会	平成17年

(3) 地域の歴史文化の調査

地域の歴史や文化、民俗文化財、天然記念物、偉人などを後世に伝えるために、個々の調査を行い、その成果を地域誌として刊行したり、冊子などを刊行したりしています。

冊子名	編集者・発行者等	発行年
阿哲郡誌 上巻	阿哲郡教育会	昭和4年
阿哲郡誌 下巻	阿哲郡教育会	昭和6年
豊永村誌	赤木敏太郎	昭和8年
本郷村誌	本郷村誌編集委員会	昭和29年
やたべ No.1～No.50	哲西民俗研究会	昭和30年～令和7年
わらべ唄	郷土史研究会（哲西町）	昭和32年
哲西のあゆみ	野馳小学校	昭和36年
美穀村史	美穀村史編集委員会	昭和38年
新郷地区資料集	樋嘉明	昭和38年
新見村誌	長谷川明	昭和49年
てっせいのあゆみ	岡山県哲西町役場	昭和50年
ほうそ	法曾小学校創立百周年新館落成記念実行委員会	昭和51年
新砥村郷土誌	尼子滝雄	昭和52年
鯉が窪の湿原	哲西町自然と文化の保護協議会	昭和53年
三室の生いたち	三室校百周年記念史編纂委員会	昭和57年
萬歳村誌	萬歳村誌編纂委員会	昭和62年
史誌と伝説	上市寿康会	平成2年

三室峠植物分布図譜	神郷町企画調整課	平成 5 年
ふる里つれづれ	哲多町新砥塾年会	平成 6 年
ふるさと哲西	哲西町郷土学習編集委員会	平成 6 年
続豊永村誌	続豊永村誌編纂委員会	平成 7 年
郷土の歴史	新見市石蟹公民館	平成 7 年
ふるさと正田 郷土の歴史	歴史調査委員会	平成 8 年
有立津の集落	高杉壯一郎	平成 17 年
新見藩史料 渡邊家文書 壱	新見地方史研究会	平成 18 年
新見藩史料 渡邊家文書 弐	新見地方史研究会	平成 19 年
新見藩史料 梶並家文書 参	新見歴史研究会	平成 19 年
正田のあけばの	大久保京一	平成 19 年
新見藩史料 梶並家文書 四	新見歴史研究会	平成 20 年
新見藩史料 梶並家文書 五	新見歴史研究会	平成 22 年
新見藩史料 梶並家文書 壻�	新見歴史研究会	平成 23 年
新見藩史料 渡邊家文書 参	新見地方史研究会	平成 24 年
明新誌	明新小学校広報部	平成 25 年
史跡 楠城址 創立 10 周年記念	楠城を守る会	平成 25 年
にいみ世間遺産まち歩き	(一社) 新見市観光協会・新見御殿町まち歩きガイドの会	平成 26 年
石蟹山城とその周辺の歴史探訪	石蟹山城保存会・石蟹公民館	平成 28 年
あかうま 豊永の古代	高杉壯一郎	平成 30 年
新岡山の巨樹老樹名木	岡山県緑化推進協会	令和 2 年

2. にいみ遺産の把握調査の現状と課題

令和7（2025）年8月時点でのにいみ遺産の把握調査の現状と課題は次のとおりです。

①有形文化財

●建造物（建築物）

すべての地区で、市史・町史編纂事業や県による近世社寺調査、近代和風建築調査、近代化遺産総合調査などにより主要なものを把握していますが、調査から期間が経過しているため、改めて現状を把握調査する必要があります。

●建造物（石造物）

新見地区では石造物調査を実施していますが、それ以外の地区では調査対象が一部に留まっており、把握調査をする必要があります。

●美術工芸品

古文書は市史・町史編纂時の調査によりほとんどの地域で把握していますが、世代交代などで所在が不明となることが考えられ今後追跡調査が必要です。神郷地区ではさらに把握調査が必要です。

絵画・彫刻は、県の文化財総合調査により主要なものを把握していますが、調査から期間が経過しているため、改めて把握調査を実施する必要があります。

工芸品や書跡・典籍は市史・町史編纂時に把握調査を行っていますが、すべての地区で調査が不十分のため、地域計画の実施期間の中で把握調査を進める必要があります。

②無形文化財

文化財指定されているものなど部分的には調査をしていますが、本市全域を対象とした把握調査はほとんど行われていません。

③民俗文化財

●有形の民俗文化財

哲西地区・大佐地区で収集した資料は資料リストを作成し把握していますが、それ以外の地区での把握調査は不十分です。

●無形の民俗文化財

市史・町史編纂事業や県による民俗芸能調査等により把握しています。しかし、把握調

査から時間が経過しているためすべての地区で現状を把握調査する必要があります。

④記念物

●遺跡（史跡）

本市全域で埋蔵文化財包蔵地を把握しています。また、県による中世城館調査により本市の山城跡等についても把握しています。

●名勝地（名勝）

市史・町史編纂時の調査や県による調査で主要なものを把握していますが、調査が不十分であるため継続して把握調査が必要です。

●動物、植物、地質鉱物（天然記念物）

国・県による調査により、市域に存在する多くの希少動物、植物が把握されています。

また地質鉱物は市史・町史編纂時に詳細な把握調査が市全域で実施されています。

⑤文化的景観

本市全域で把握調査が未実施であるため、把握調査が必要です。

⑥伝統的建造物群

新見地区の商業を中心として栄えた旧市街地の商店などについて一部調査を行っていますが、不十分であるため継続して調査が必要です。また他の地区では把握調査が未実施であるため、把握調査を実施する必要があります。

⑦その他にいみ遺産

市史・町史編纂時や民間の調査により、伝説や昔話、地名、方言などについて把握されていますが、調査から時間が経過しているため、改めて把握調査が必要です。

表 4-1 にいみ遺産の把握調査の状況

種類・分類			調査状況						
			新見	大佐	神郷	哲西	哲多		
有形文化財	建造物	建築物	△	△	△	△	△		
		石造物	○	△	△	△	△		
	美術工芸品	絵画	△	△	△	△	△		
		彫刻	△	△	△	△	△		
		工芸品	△	△	△	△	△		
		書跡・典籍	△	△	△	△	△		
	古文書		○	○	△	○	○		
無形文化財			△	△	△	△	△		
民俗文化財	有形の民俗文化財		△	○	△	○	△		
	無形の民俗文化財		△	△	△	△	△		
記念物	遺跡（史跡）		○	○	○	○	○		
	名勝地（名勝）		△	△	△	△	△		
	動物、植物、地質 鉱物 (天然記念物)		○	○	○	○	○		
文化的景観			×	×	×	×	×		
伝統的建造物群			△	×	×	×	×		
その他			△	△	△	△	△		

○：おおむね調査ができている、△：さらに調査が必要、×：未調査